

## 編集後記

『摂南大学教育学研究』第19号ができあがりました。

本号では表紙の通り、4本の研究論文と2本の実践報告を掲載しています。各執筆者の専門、立場から書かれており、バラエティに富んだものとなったと思っております。

松浦正典先生は、今年度から本学教職課程においていただきました。ご専門は特別支援教育で、長くお勤めだった公立小学校でのご経験から学生をご指導いただいております。齋藤安以子先生には、教職課程の英語科教育法をご担当いただいております。今回、本学教職課程の卒業生である松吉翔也先生・宮城隆太先生との共同研究をご報告くださいました。卒業生の活躍をとともうれしく思うと同時に、後に続く後輩の励みにもなると思っております。樋口友紀先生・山本圭三先生は、第18号に続いてのご執筆です。梅原聡先生は、立命館大学博士課程に在学中ですが、特に協同学習における学生の学びの過程についてご研究を進めておいでです。今後、『摂南大学教育学研究』がさらに充実したものとなるべく、多方面の皆様方からのご寄稿を心よりお待ち申し上げます。

今年度は、コロナ禍で見合わせていた「教職実践演習」での中学校見学や「地域連携教育活動」を再開することができました。ご協力・ご指導いただきました学校と先生方に感謝申し上げます。また、教育実習やその事前・事後指導、学生へのご講演など、今年度も本当に多くの方に支えていただきました。この場を借りてお礼申し上げますとともに、今後とも、教職課程へご指導、ご支援くださいますようお願い申し上げます。

編集幹事 吉田佐治子